

平成28年度

第1回 群馬地域振興協議会 次第

日 時:平成28年 7月19日(火)

午前10時30分～

場 所:群馬支所 3階 311会議室

1 開 会

2 挨 拶

3 議 事

(1) 群馬地域に関わる事業報告について

資料1

(2) 群馬地域のまちづくりに関する意見について

資料2

4 連絡事項

5 閉 会

<配布資料>

資料1 群馬地域に関わる事業報告一覧

資料2 群馬地域のまちづくりに関する意見一覧

参考資料 平成28年度 当初予算の概要

群馬地域に関わる事業報告一覧

ページ	事業名	所属 (支所)
1～2	北谷遺跡保存整備事業	文化財保護課
3～5	群馬中央第二土地区画整理事業	区画整理課
6～8	菅谷高畑土地区画整理事業	区画整理課
9	群馬地域のお祭りについて	報告 地域振興課 (産業課) かみつけの里博物館 (地域振興課)
10	ぐんま青空マルシェ事業	(産業課)
11～13	群馬分署移転事業	消防局総務課

群馬地域に関わる事業報告書

平成28年3月31日現在

事業名	北谷遺跡保存整備事業	所属 (支所)	教育部文化財保護課
実施期間	平成12年度～全期	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

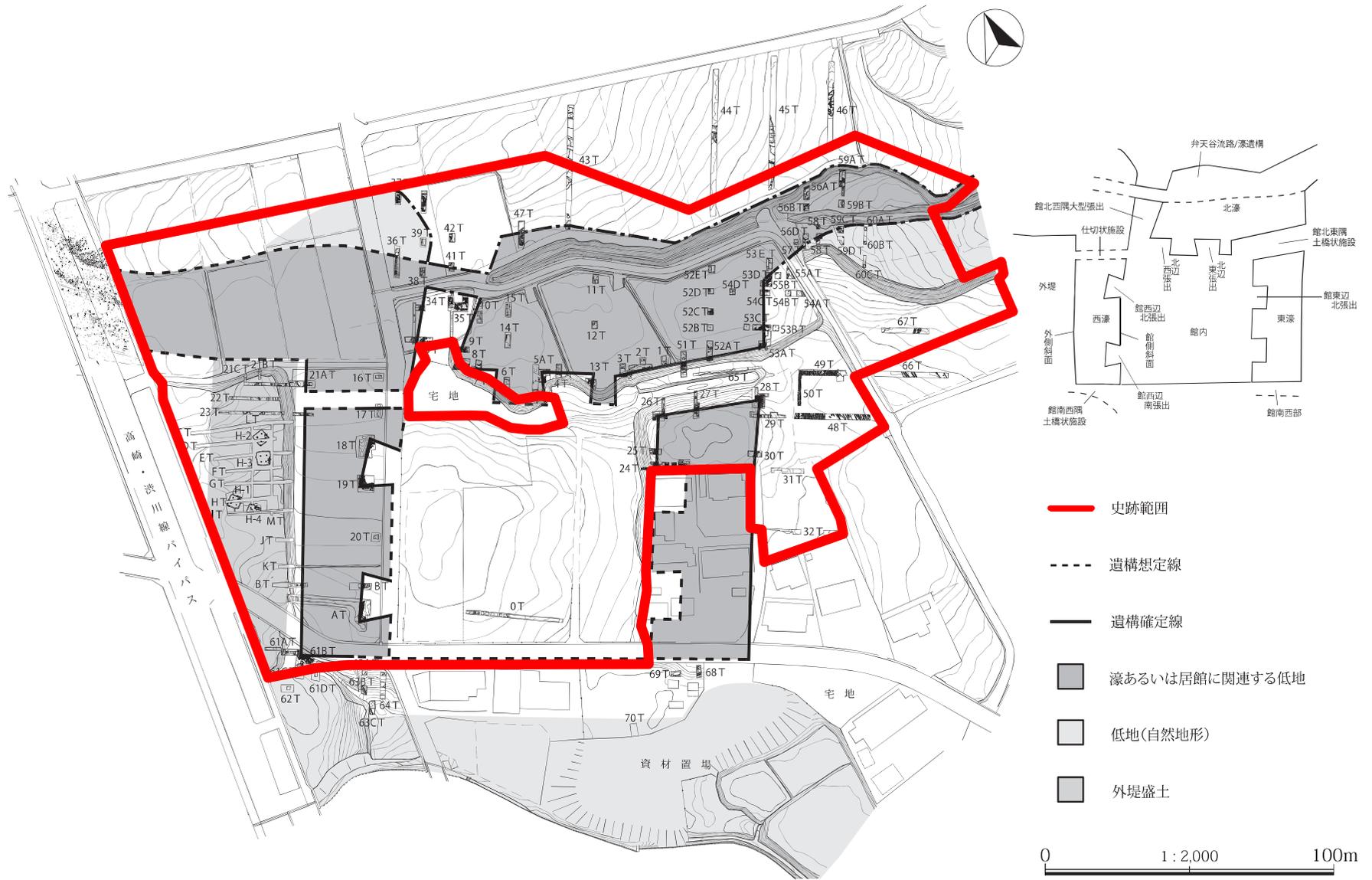
対 象	実施目的	具体的手段	そ の 他
	国指定史跡北谷遺跡(平成17年7月14日指定)を適切に保存・管理するとともに、市民共通の歴史遺産として活用を図る。	市民共有の歴史遺産である北谷遺跡を後世に伝えて行くために、史跡地の公有地化を進める。	指定面積 3.6ha 平成 12～15 年度 範囲確認調査 平成 16 年度 調査報告書刊行 平成 18 年度 説明板設置 平成 23 年度 保存管理計画策定

【事業実績】

区分 (千円)	予算額	決算 見込額	27年度事業実績
合計	351	335	<ul style="list-style-type: none"> ・地権者説明会の開催(9月29日) ・説明板設置場所の除草管理
国	0	0	
県	0	0	
地方債	0	0	
その他	0	0	
一般	351	335	

【事業予定】

区分 (千円)	予算額	28年度事業予定
合計	90,321	<ul style="list-style-type: none"> ・地権者説明会の開催 ・史跡地の公有地化(1年目) ・説明板設置場所等の除草管理
国	71,176	
県	5,338	
地方債	0	
その他	0	
一般	13,807	



北谷遺跡史跡指定範囲図

群馬地域に関わる事業報告書

平成28年3月31日現在

事業名	群馬中央第二土地区画整理事業	所属 (支所)	都市整備部区画整理課
実施期間	平成9年度～平成45年度	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対 象	実施目的	具体的手段	そ の 他
	合理的な土地利用と公共公益施設の整備を進め、快適な住環境を備えた健全な市街地を形成する。	土地区画整理事業により整備する。	【施行面積】 72.02ha 【総事業費】 13,420百万円 【事業概要】 都市計画道路5,043m、区画道路14,525m、特殊道路511m、水路271m、公園19,560㎡、上水道13,825m、調整池1箇所、物件移転268戸 H27末進捗率 33.8%

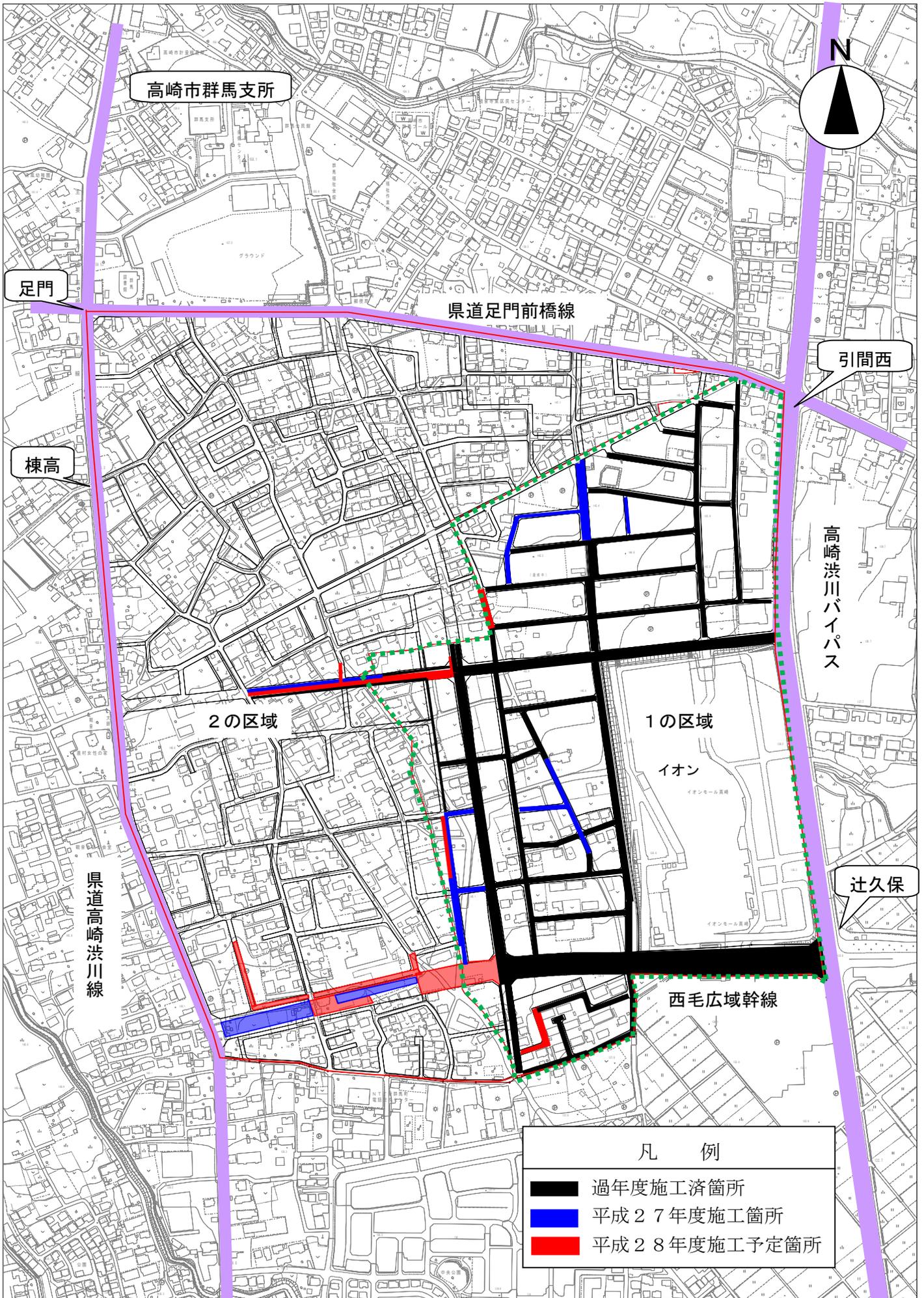
【事業実績】

区分 (千円)	予算額	決算 見込額	27年度事業実績
合計	355,187	436,142	・道路築造工事外 ・建物調査委託外 ・建物移転補償物件外
国	151,184	195,800	
県	—	—	
地方債	81,800	109,900	
その他	—	—	
一般	122,203	130,442	

【事業予定】

区分 (千円)	予算額	28年度事業予定
合計	318,112	・道路築造工事外 ・建物調査委託外 ・建物移転補償物件外
国	133,868	
県	—	
地方債	108,300	
その他	—	
一般	75,944	

平成28年度 中央第二土地区画整理事業 位置図



- ① 都市計画道路
中央幹線
(西毛広域幹線)

〔 撮影方向 〕
東から西



- ② 都市計画道路
棟高観音寺線

〔 撮影方向 〕
南から北



- ③ 都市計画道路
引間観音寺線

〔 撮影方向 〕
西から東



群馬地域に関わる事業報告書

平成28年3月31日現在

事業名	菅谷高畑土地区画整理事業	所属(支所)	都市整備部区画整理課
実施期間	平成9年度～平成32年度	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対象	菅谷高畑区画整理地区		
実施目的	具体的手段	その他	
合理的な土地利用と公共施設の整備を進め、快適な住環境を備えた健全な市街地を形成する。	土地区画整理事業により整備する。	【施行面積】 21.89ha 【総事業費】 4,240 百万円 【事業概要】 都市計画道路 1,486m、区画道路 4,891m、特殊道路 116m、水路 79m、公園 6,825 m ² 、上水道 7,827m、物件移転 108 戸 H27末進捗率 82.2%	

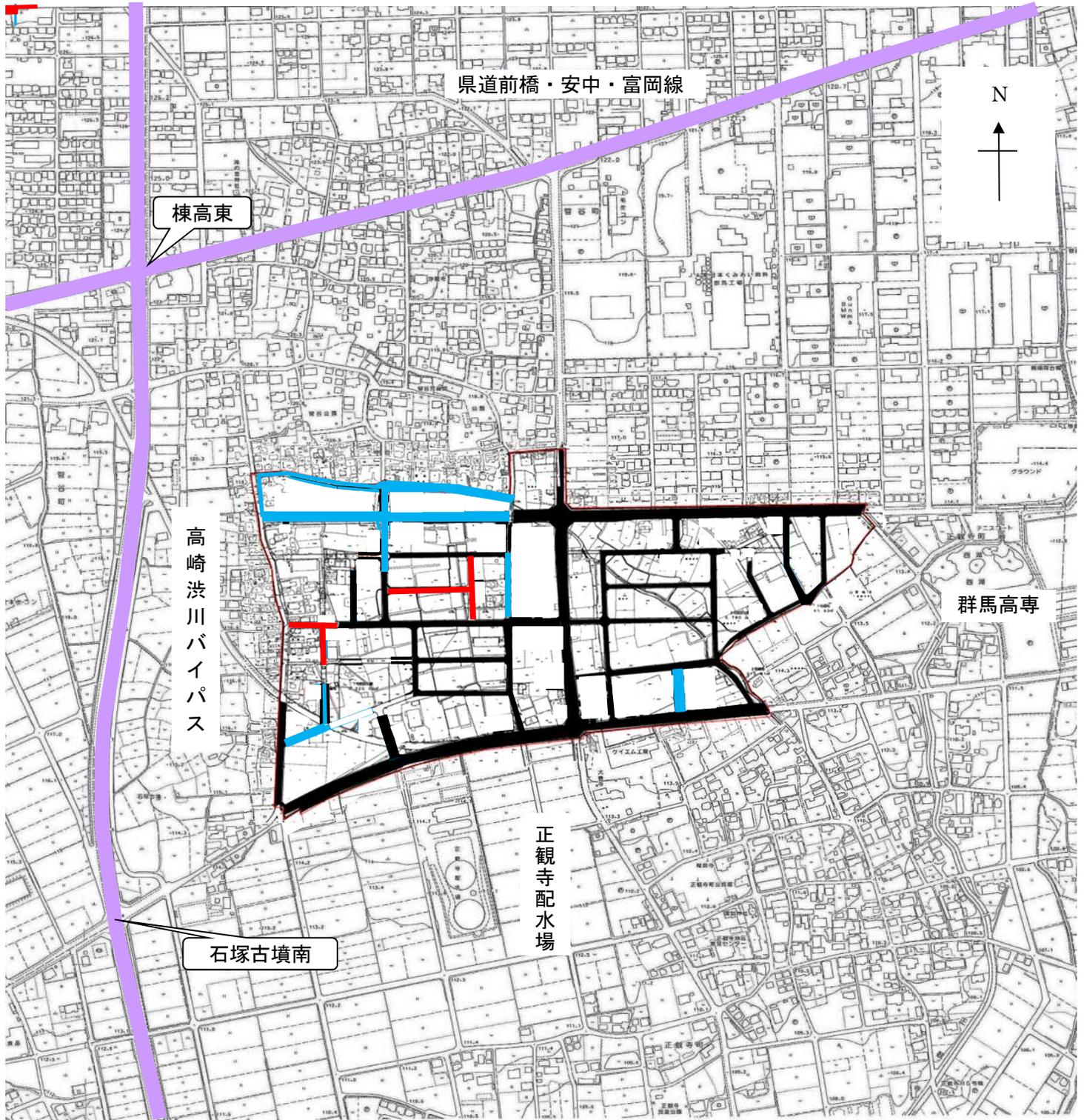
【事業実績】

区分(千円)	予算額	決算見込額	27年度事業実績
合計	145,962	144,559	・道路築造工事外 ・建物調査委託外 ・建物移転補償物件外
国	53,350	53,350	
県			
地方債			
その他			
一般	92,612	91,209	

【事業予定】

区分(千円)	予算額	28年度事業予定
合計	145,400	・道路築造工事外 ・建物移転補償物件外
国	55,000	
県		
地方債		
その他		
一般	90,400	

菅谷高畑土地区画整理事業 位置図



凡 例	
	・・・過年度施工済箇所
	・・・平成27年度施工箇所
	・・・平成28年度施工予定箇所

写真No. 1

撮影内容



区画道路6号外1線

道路築造工事

L=80m

物件東方向から望む

写真No. 2

撮影内容



区画道路15号外1線

道路築造工事

L=180m

物件西方向から望む

写真No. 3

撮影内容



区画道路36号線

道路舗装工事

L=160m

物件西方向から望む

群馬地域に関わる事業報告書

平成28年6月30日現在

事業名	群馬地域のお祭りについて	所属 (支所)	群馬支所地域振興課
実施期間	平成28年度	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対 象	実施目的	具体的手段	そ の 他
	区域内の施設や公園などを活用して祭りを開催することにより、区域内住民の交流を図るとともに、地域活性化を図る。	区域内の施設や公園などの利用。住民参加型による祭りの開催。年齢層を幅広く参加できる祭りの開催。	ぐんま「はにわの里」夏まつり (群馬支所産業課) かみつけの里古墳まつり (かみつけの里博物館) 上野国分寺まつり (群馬支所地域振興課)

【事業実績】

区分 (千円)	予算額	決算 見込額	27年度事業実績	
合計			ぐんま「はにわの里」夏まつり	H27.8.9(日) 事業費合計 11,000,000 円
国				
県			かみつけの里古墳祭り	H27.10.18(日) 市補助金 1,700,000 円
地方債				
その他			上野国分寺まつり	H27.10.25(日) 市補助金 700,000 円
一般				事業費合計 1,702,960 円

【事業予定】

区分 (千円)	予算額	28年度事業予定	
合計		ぐんま「はにわの里」夏まつり	H28.8.21(日) 事業費合計 11,000,000 円
国			
県		かみつけの里古墳祭り	H28.10.16(日) 市補助金 1,700,000 円
地方債			
その他		上野国分寺まつり	H28.10.25(日) 市補助金 700,000 円
一般			事業費合計 1,700,000 円

群馬地域に関わる事業報告書

平成28年6月30日現在

事業名	ぐんま青空マルシェ事業	所属 (支所)	群馬支所産業課
実施期間	平成27年度～	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対象	群馬地域		
実施目的	具体的手段	その他	
群馬地域の賑わいを創出し、出店者と消費者のふれあいの場をつくる。	農商工関係団体による実行委員会を組織し、旬の農産物や加工品・飲食物を販売する『市』を開催する。	【実施日時】 毎月第1日曜日(1・8月除く)午前9時～午後1時 【場所】 群馬支所特設会場 【出店者】 市内生産者・経営者 約25店舗/回	

【事業実績】

区分 (千円)	予算額	決算 見込額	27年度事業実績
合計	1,000,000	1,000,000	年間2回開催 12月6日(日) 出店数26 2月7日(日) 出店数24
国			
県			
地方債			
その他			
一般	1,000,000	1,000,000	

【事業予定】

区分 (千円)	予算額	28年度事業予定
合計	1,000,000	8月と1月を除く、毎月第1日曜日の年間10回開催
国		
県		
地方債		
その他		
一般	1,000,000	

群馬地域に関わる事業報告書

平成28年6月30日現在

事業名	群馬分署移転事業	所属 (支所)	消防局総務課
実施期間	平成28年度～	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対象	実施目的	具体的手段	その他
	分署の老朽化、及び立地条件の改善を図る。	適地に分署を建設し、移転する。	

【事業実績】

区分 (千円)	予算額	決算 見込額	27年度事業実績
合計			/
国			
県			
地方債			
その他			
一般			

【事業予定】

区分 (千円)	予算額	28年度事業予定
合計		・住民説明会の開催 ・予算措置(地質調査、庁舎設計) ※29年度に建設工事、30年度当初に移転予定
国		
県		
地方債		
その他		
一般		

群馬分署の移転について

1 事業経緯

高崎市足門町に位置する群馬分署は、建築後44年が経過し、庁舎内外とも老朽化しており、加えて、現在地に面する道路は、交通量が多く、すぐ東に足門交差点があるため、頻繁に渋滞し、緊急車両の出動に支障をきたすことも多々ありました。

また、現在地の敷地は狭いため、日常訓練、車両整備、及び来庁者の駐車スペースなどにも苦慮していました。

これらの課題を改善するため、現在地からあまり離れていなく、出動しやすい位置に移転、建設することで、市全体の消防力の強化による住民サービスの向上、及び消防体制の充実を図ろうとするものです。

2 所在地概要

(1) 現在地

位 置 高崎市足門町818番地4

敷地面積 709㎡

庁舎面積 平屋建 274㎡

(2) 移転予定地

位 置 高崎市金古町863番地1 (旧前橋地方法務局群馬出張所跡地)

敷地面積 1,061㎡

庁舎面積 二階建 約400㎡ (予定)

3 今後の予定

(1) 移転予定地の土地取得

平成28年中に榛東村の持分(1/3)を取得

(2) 地質調査及び庁舎設計

平成29年2月から地質調査及び庁舎設計

(4) 庁舎建設

平成29年6月から平成30年2月までを庁舎建設工期

(5) 分署の移転

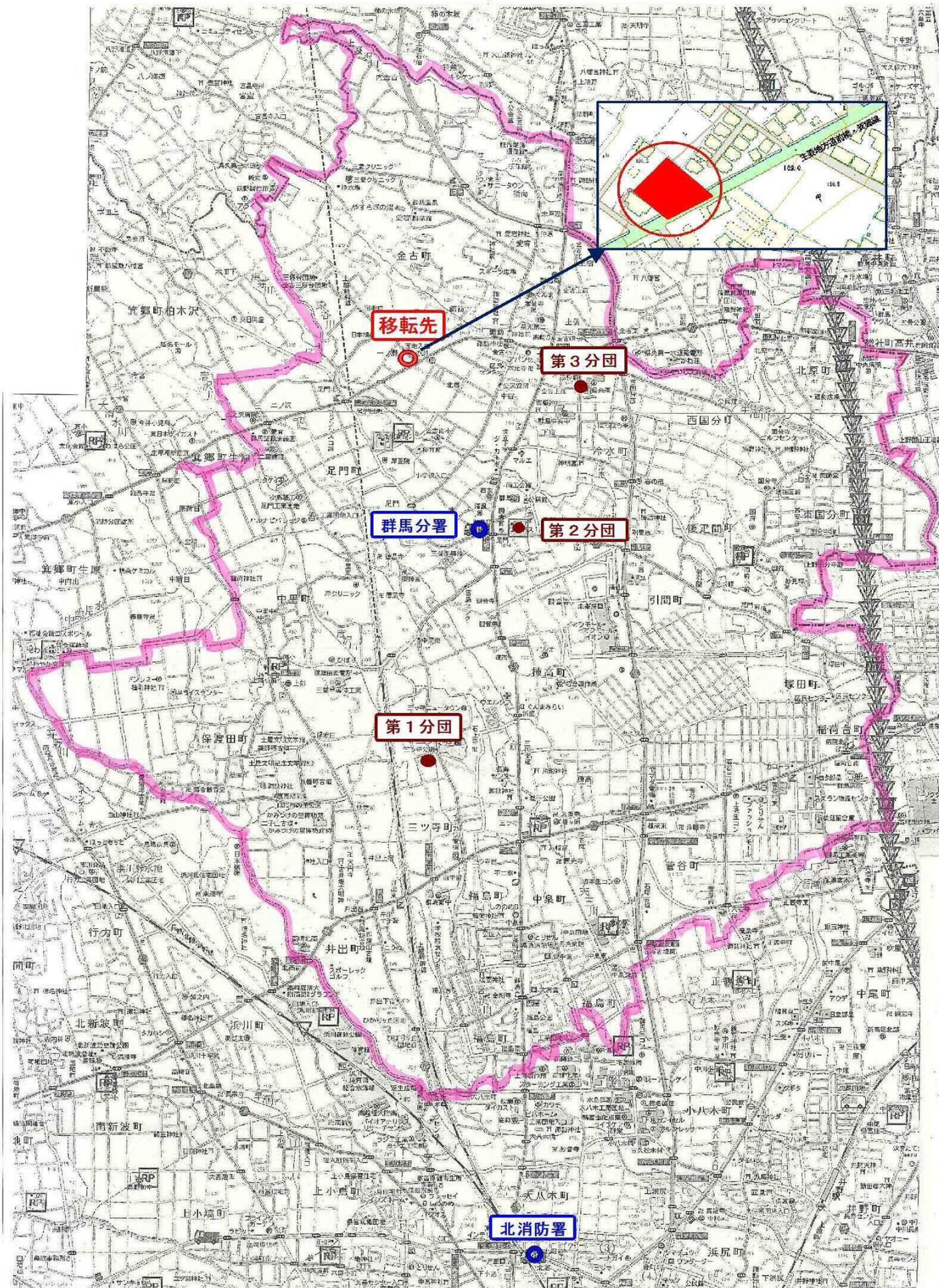
平成30年4月から移転先にて開設

4 配置人員・車両・救急出場件数

(1) 配置人員 19人(分署長1人、交替勤務18人)

(2) 配備車両 消防ポンプ車、高規格救急自動車、広報指導車 各1台

(3) 救急出場件数 1364件(平成27年



群馬地域のまちづくりに関する意見一覧

群馬支所 地域振興課

群馬地域のまちづくりに関する意見

内容区分	意見	回答
<p>●災害発生時の指揮系統について</p>	<p>大雪のような天災などの時、支所地域での指揮系統がどのようなになっているか。</p> <p>(中澤委員)</p>	
<p>●防犯カメラの増設について</p>	<p>不審者等による犯罪や事故を未然に防いだり、子供達の安全のため、犯罪の解決に繋がる防犯カメラの設置を更に増やしてほしい。</p> <p>(中澤委員)</p>	
<p>●子育て支援施設について</p>	<p>群馬地域には、6つの小学校全てに学童保育がありますが、子どもの成長を考える中では、学童保育施設に加え、働く親が安心して子どもを預けるとともに、子どもの自立を促す子育て支援施設も必要ではないかと思えます。例えば、堤ヶ岡公民館では、スタッフが常駐し、子どもと大人との交流事業も行われ、子どもたちが社会性を身につける一助となっております。</p> <p>このように、学校の近くに地域の住民で子供の成長を見守り子育て家庭を支援できるような施設を造って、働く親が安心して子供を産み育てられる地域づくりを要望します。</p> <p>(塩野委員)</p>	

□群馬地域のまちづくりに関する意見

内容区分	意見	回答
<p>●北谷遺跡の整備計画への市民参加について</p>	<p>北谷遺跡の保存管理計画書によると、管理・推進には市民と行政が協働し活用に取り組むと結んでありました。用地公有化が始まり、どのように整備するか検討する際は、市民の意見が反映できるようにしていただきたい。史跡のネットワーク化も見据えた計画の段階での市民参加を望みます。 (石井委員)</p>	
<p>●遺跡・城郭を活用した郷土愛の高揚について</p>	<p>古代群馬遺跡・城郭めぐりに伴う整備充実として、旧群馬町内での三ツ寺遺跡、北谷遺跡、保渡田城、菅谷城、金古城、花城本館等を整備し、標示板の設置や駐車場確保し、故郷を愛する住民の高揚を計りたい。 (片平委員)</p>	
<p>●通学路の安全確保について</p>	<p>子供達の通学路の安全確保が各地で格差があると思います。路面に大きく「通学路」と書かれている所もあれば、何もしていない所もあります。各地での安全確保のためもっと指導確認を行ってほしい。 (中澤委員)</p>	

平成28年度 第1回群馬地域振興協議会におけるまちづくりに関する意見一覧 [平成28年7月19日開催]

群馬地域のまちづくりに関する意見・回答

内容区分	NO	意見	回答
災害発生時の指揮系統について	1	大雪のような天災時での支所地域の指揮系統がどのようになっているか伺いたい。	本市に大規模な災害が発生したとき、又は災害が発生するおそれのあるときは、本庁に災害対策本部(又は災害警戒本部)を設置するとともに、各支所に災害対策本部地方部を設置する。 災害対策本部から指示を受けた災害対策本部地方部は、地方部本部長(支所長)の指示により地方部登庁職員において管内の被害状況の収集を行い、本庁災害対策本部と調整し災害に応じた被害対応を行う。
防犯カメラの増設について	1	不審者等による犯罪や事故を未然に防いだり、子供達の安全のため、犯罪の解決に繋がる防犯カメラの設置を更に増やしてほしい。	昨年度、地域からの要望を受け、市内全域に合計280台の防犯カメラを設置した。今年度も昨年度に引き続き、区長さんに要望を確認したところ、224台の申請があったので、現在、設置に向けた準備を行っている。 群馬地域には、27年度分・28年度分をあわせて40台の防犯カメラが設置されることになり、犯罪抑止等につながるものと考えている。
子育て支援施設について	1	群馬地域には、6つの小学校全てに学童保育があるが、子どもの成長を考える中では、学童保育施設に加え、働く親が安心して子どもを預けるとともに、子どもの自立を促す子育て支援施設も必要ではないかと思う。例えば、堤ヶ岡公民館では、スタッフが常駐し、子どもと大人との交流事業が行われ、子どもたちが社会性を身につける一助となっている。 このように、学校の近くに地域の住民で子供の成長を見守り子育て家庭を支援できるような施設を造って、働く親が安心して子供を産み育てられる地域づくりを要望する。	本市では、働く親に限らず、安心して子どもを産み育てる環境整備に努めているところであるが、放課後児童クラブに加え、群馬地域では、地域の住民の方々からの協力をいただきながら、指摘の堤ヶ岡公民館ほか、金古、国府、上郊の各公民館においても、子どもを対象とした行事や見守り等を実施している。また、群馬児童館では子どもや子育てにかかる様々な事業を展開しており、多くの方々に利用をいただいている。 今後も、既存の施設を活用して、子どもの成長を見守り、子育て家庭への支援に取り組んでいきたいと考えている。
北谷遺跡の整備計画への市民参加について	1	北谷遺跡の保存管理計画書によると、管理・推進には市民と行政が協働し活用に取り組むと結んである。用地公有化が始まり、どのように整備するか検討する際は、市民の意見が反映できるようにしていただきたい。また、史跡のネットワーク化も見据えた計画の段階での市民参加を要望する。	北谷遺跡については、平成28年度から5ヵ年程度で公有地化を行っていく予定である。その後、遺跡の内容を確認するための発掘調査を行い、その結果を踏まえ、整備の基本計画、基本設計をまとめていくことになる。その際、基本計画に市民の意見が反映されるよう配慮していきたいと考えている。

平成28年度 第1回群馬地域振興協議会におけるまちづくりに関する意見一覧 [平成28年7月19日開催]

群馬地域のまちづくりに関する意見・回答

内容区分	NO	意見	回答
遺跡・城郭を活用した郷土愛の高揚について	1	古代群馬遺跡・城郭めぐりに伴う整備充実として、旧群馬町内での三ツ寺遺跡、北谷遺跡、保渡田城、菅谷城、金古城、花城本館等を整備し、標示板の設置や駐車場を確保し、故郷を愛する住民の高揚を計りたい。	群馬地域には古代の重要な遺跡が多く存在するが、このうち保渡田古墳群については整備が完了し、豪族居館の北谷遺跡については、本年度から公有化に着手し、国分尼寺跡の確認調査に手を付けるべく準備も進めている。加えて、国分僧寺跡の調査と整備を、現在群馬県が推進中である。 このように、遺跡を通じて住民の郷土愛を育む施策を積極的に展開しているところである。なお、その他の城館跡については、保存状態や重要度に応じてその周知の方法を研究していきたいと考えている。
通学路の安全確保について	1	交通安全の「通学路」のぼり旗があるが、これは不適切なので、すぐに撤去しなさいという指摘があった。 子供達の通学路の安全確保が各地で格差があり、路面に大きく「通学路」と書かれている所もあれば、何もしていない所もある。 各地での安全確保のためもっと指導確認を行ってほしい。	のぼり旗を立てたことにより、信号が見えにくくなった場合や、歩行者に影響がある場合もあり、色々とチェックしなければならないが、県警や高崎警察に対して提言していく。
少子化対策について	1	少子化の改善策の一つとして結婚願望があるが、出会いのきっかけがない方へ、ぐんま青空マルシェを活用して婚活イベントを実施してはいかがか。	ぐんま青空マルシェは、1月と8月を除く毎月第1日曜日に群馬支所東側駐車場にて、地元の生産者や経営者による出店、サブイベントの実施により賑やかに開催している。 多くの来場者が見込まれる事業であり、サブイベントでの婚活イベント実施や「たかさき縁結び応援団補助金」を活用して、商工会などを主体として多くの男女に出店に協力いただくことで、新たな出会いの場を提供することも可能である。 今後も、色々なアイデア提案をいただきながら対応したいと考えている。

平成28年度 第1回群馬地域振興協議会におけるまちづくりに関する意見一覧 [平成28年7月19日開催]

群馬地域のまちづくりに関する意見・回答

内容区分	NO	意見	回答									
上野国分寺まつりの展開について	1	上野国分寺まつりについて、これからどのように発展させていくのか。広がりもち地域の周知を計るにはどんな計画があるのか知りたい。これからの上野国分寺跡の整備をお願いします。	<p>上野国分寺まつりは、第1回を平成22年に開催し、平成23年より国府地区の「地域活動推進補助事業」として実施されている。平成25年より群馬県の協力をいただき、「雅楽の演奏」、「天平衣装行列」を実施し、近隣の前橋市元総社地区から参加もいただいている。</p> <p>今後は、地域内の歴史遺産との連携を視野に入れ、世代や地域を越えた人々の交流や学習の場として発展するよう、自主自立の精神を尊重しながら、行政としてサポートを継続して行きたいと考えている。また、上野国分寺遺跡の整備は、群馬県が実施しているので、早期整備を引き続き要望する。</p>									
住宅用火災警報器の設置について	1	市民の安心安全向上のため、住宅用火災警報器の設置に向けた取り組みと、現在の設置状況について伺いたい。	<p>消防局では、出初式、ファイヤーフェスタなど各種の行事や、避難訓練など市民と接する訓練の中で設置推進のPR活動を行っている。また、消防局ホームページにおいて設置についての「Q&A」や「奏功事例」を掲載するなど、設置推進に向けた取り組みも実施している。さらに、消防団や女性防火クラブと連携し、各地区で行われるイベントにおいてブースを設け、積極的な設置をPRする活動も実施している。</p> <p>平成27年住宅用火災警報器設置状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>設置率</th> <th>条例適合率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>群馬県</td> <td>66.0%</td> <td>51.5%</td> </tr> <tr> <td>高崎市等広域消防局</td> <td>78.0%</td> <td>47.0%</td> </tr> </tbody> </table>		設置率	条例適合率	群馬県	66.0%	51.5%	高崎市等広域消防局	78.0%	47.0%
	設置率	条例適合率										
群馬県	66.0%	51.5%										
高崎市等広域消防局	78.0%	47.0%										

平成28年度
(2016年度)

当初予算の概要

◇ 予算規模	1
◇ 一般会計予算の概要	2
1. 歳入	
2. 歳出(目的別)	
3. 歳出(性質別)	
4. その他の資料	
◇ 【平成28年度予算の主要事業】	7

高崎市

予算規模

- ・ 一般会計 1,628億4,000万円（前年度1,590億6,000万円、37億8,000万円の増）
- ・ 特別会計 815億1,332万円（前年度803億1,942万円、11億9,390万円の増）
- ・ 水道事業会計 101億2,509万円（前年度101億9,564万円、7,055万円の減）
- ・ 公共下水道事業会計 144億9,138万円（前年度144億3,385万円、5,753万円の増）
- ・ 総予算 2,689億6,978万円（前年度2,640億891万円、49億6,087万円の増）

<各会計別予算>

会計別	平成28年度予算額	平成27年度予算額	伸び率
一般会計	1,628億4,000万円	1,590億6,000万円	2.4
特別会計	815億1,332万円	803億1,942万円	1.5
国民健康保険事業特別会計	442億4,092万円	436億3,169万円	1.4
介護保険特別会計	315億1,717万円	308億3,949万円	2.2
牛伏ドリームセンター事業特別会計	1億2,092万円	1億1,803万円	2.4
母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	6,184万円	7,418万円	△16.6
後期高齢者医療特別会計	40億8,063万円	40億7,309万円	0.2
簡易水道事業特別会計	1億2,059万円	1億2,314万円	△2.1
農業集落排水事業特別会計	1億6,139万円	1億5,351万円	5.1
駐車場事業特別会計	3億8,279万円	4億7,049万円	△18.6
土地取得事業特別会計	8億2,705万円	8億3,579万円	△1.0
小計	2,443億5,332万円	2,393億7,942万円	2.1
水道事業会計	101億2,509万円	101億9,564万円	△0.7
公共下水道事業会計	144億9,138万円	144億3,385万円	0.4
合計	2,689億6,978万円	2,640億891万円	1.9

※万円未満四捨五入。計欄の予算額と各会計の予算額の合計は一致しません。

一般会計は2.4%の増

- ・ 新斎場建設事業(△10.7億円)、小中学校耐震補強工事(△22.7億円)などによる減額
- ・ 高崎駅周辺のペDESTリアンデッキ整備事業(+7.4億円)、新体育館建設事業(+6億円)、高南中学校校舎建設事業(+6.9億円)などによる増額

特別会計は1.5%の増

国民健康保険事業特別会計における保険給付費負担金の増額、介護保険特別会計における介護予防・生活支援サービス事業費の増額

一般会計予算の概要

1. 歳入

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		増 減 額	伸び率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
1 市 税	58,227,837	35.8	57,546,476	36.2	681,361	1.2
2 地方譲与税	1,150,001	0.7	1,140,001	0.7	10,000	0.9
3 利子割交付金	82,000	0.0	90,000	0.1	△ 8,000	△ 8.9
4 配当割交付金	180,000	0.1	80,000	0.1	100,000	125.0
5 株式等譲渡所得割交付金	100,000	0.1	21,000	0.0	79,000	376.2
6 地方消費税交付金	7,200,000	4.4	5,600,000	3.5	1,600,000	28.6
7 ゴルフ場利用税交付金	130,000	0.1	120,000	0.1	10,000	8.3
8 自動車取得税交付金	180,000	0.1	180,000	0.1	—	—
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	40,155	0.0	41,831	0.0	△ 1,676	△ 4.0
10 地方特例交付金	210,000	0.1	210,000	0.1	—	—
11 地方交付税	14,200,000	8.7	15,300,000	9.6	△ 1,100,000	△ 7.2
うち普通交付税	12,400,000	7.6	13,500,000	8.5	△ 1,100,000	△ 8.1
12 交通安全対策特別交付金	85,000	0.0	90,000	0.1	△ 5,000	△ 5.6
13 分担金及び負担金	1,031,796	0.6	1,300,831	0.8	△ 269,035	△ 20.7
14 使用料及び手数料	3,153,240	1.9	3,072,973	1.9	80,267	2.6
15 国庫支出金	19,975,916	12.3	19,075,938	12.0	899,978	4.7
16 県支出金	9,052,404	5.6	8,979,584	5.7	72,820	0.8
17 財産収入	280,235	0.2	335,426	0.2	△ 55,191	△ 16.5
18 寄附金	120,006	0.1	10,006	0.0	110,000	1,099.3
19 繰入金	5,302,280	3.3	3,819,211	2.4	1,483,069	38.8
うち財政調整基金繰入金	3,300,000	2.0	2,200,000	1.4	1,100,000	50.0
20 繰越金	1	0.0	1	0.0	—	—
21 諸収入	28,104,129	17.3	28,207,722	17.7	△ 103,593	△ 0.4
22 市 債	14,035,000	8.6	13,839,000	8.7	196,000	1.4
うち臨時財政対策債	4,530,000	2.8	5,300,000	3.3	△ 770,000	△ 14.5
合 計	162,840,000	100.0	159,060,000	100.0	3,780,000	2.4

- ◆ 市税収入は、582億2,783万円を計上しました。個人市民税は、給与所得及び労働人口の微増を見込み、前年度対比2.4%増の204億2,834万円、法人市民税は、景気の緩やかな回復基調が続いているものの、税制改正に伴う、税率の引き下げにより、前年度対比12.0%減の51億2,371万円、固定資産税は、新增築家屋及び企業の設備投資の増加を見込み、前年度対比2.8%増の241億1,339万円を見込みました。
- ◆ 地方消費税交付金は、税率改正後の実績を勘案し、前年度対比28.6%増の72億円を見込みました。
- ◆ 普通交付税は、合併算定替の縮減及び国が示す地方財政計画を考慮し、前年度対比8.1%減の124億円を見込みました。
- ◆ 基金繰入は、財政調整基金から33億円(前年度22億円)、減債基金から7億円(前年度7億円)のほか、地域振興基金から5.3億円(前年度5億円)、都市集客施設等建設基金から3億円(前年度2億円)等を見込みました。
- ◆ 市債は、新体育館建設と立体駐車場建設及び高南中学校校舎建設などにより建設事業債は増加するものの、臨時財政対策債は国が示す地方財政計画を考慮し減少を見込み、前年度対比1.4%増の140億3,500万円としました。

2. 歳出(目的別)

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		増 減 額	伸 び 率
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比		
1 議会費	699,271	0.4	763,605	0.5	△ 64,334	△ 8.4
2 総務費	13,057,852	8.0	12,917,494	8.1	140,358	1.1
3 民生費	51,078,624	31.4	49,371,484	31.0	1,707,140	3.5
4 衛生費	8,723,989	5.4	9,711,062	6.1	△ 987,073	△ 10.2
5 労働費	177,552	0.1	174,398	0.1	3,154	1.8
6 農林水産業費	2,640,056	1.6	2,493,224	1.6	146,832	5.9
7 商工費	26,888,725	16.5	26,402,763	16.6	485,962	1.8
8 土木費	26,074,800	16.0	23,365,409	14.7	2,709,391	11.6
9 消防費	4,371,152	2.7	4,207,682	2.6	163,470	3.9
10 教育費	15,993,477	9.8	16,712,104	10.5	△ 718,627	△ 4.3
11 災害復旧費	5	0.0	5	0.0	—	—
12 公債費	12,834,497	7.9	12,640,770	8.0	193,727	1.5
13 予備費	300,000	0.2	300,000	0.2	—	—
合 計	162,840,000	100.0	159,060,000	100.0	3,780,000	2.4

- ◆ 総務費は、社会保障・税番号制度に係る経費の減少、統一地方選挙や国勢調査が終了する一方で、定年退職者の増加やふるさと納税による基金積立金の増額により、前年度対比1億4,036万円、1.1%の増額となっています。
- ◆ 民生費は、子育て世帯臨時特例給付金が終了する一方で、生活保護扶助費、障害者自立支援給付費の増加や子育てなんでもセンター(仮称)整備の実施などにより、前年度対比17億714万円、3.5%の増額となっています。
- ◆ 衛生費は、新斎場建設事業の終了などにより、前年度対比9億8,707万円、10.2%の減額となっています。
- ◆ 商工費は、中小企業等機械設備導入支援助成金やビジネス立地奨励金が増額となり、前年度対比4億8,596万円、1.8%の増額となっています。
- ◆ 土木費は、新体育館や立体駐車場の完成が見込まれるほか、高崎文化芸術センター(仮称)建設や高崎駅周辺ペDESTリアンデッキ整備の本格化などにより、前年度対比27億939万円、11.6%の増額となっています。
- ◆ 教育費は、高南中学校校舎建設事業や学校の安全対策のため、維持補修費が増額となる一方、学校校舎の耐震補強などの終了により、前年度対比7億1,863万円、4.3%の減額となっています。
- ◆ 公債費は、平成25年度借入の臨時財政対策債の元金償還の開始などにより、前年度対比1億9,373万円、1.5%の増額となっています。

3. 歳出(性質別)

- ・ 人件費、扶助費、公債費の義務的経費… 658億376万円、前年度対比3.4%の増
- ・ 建設事業などの投資的経費… 217億4,861万円、前年度対比5.3%の増

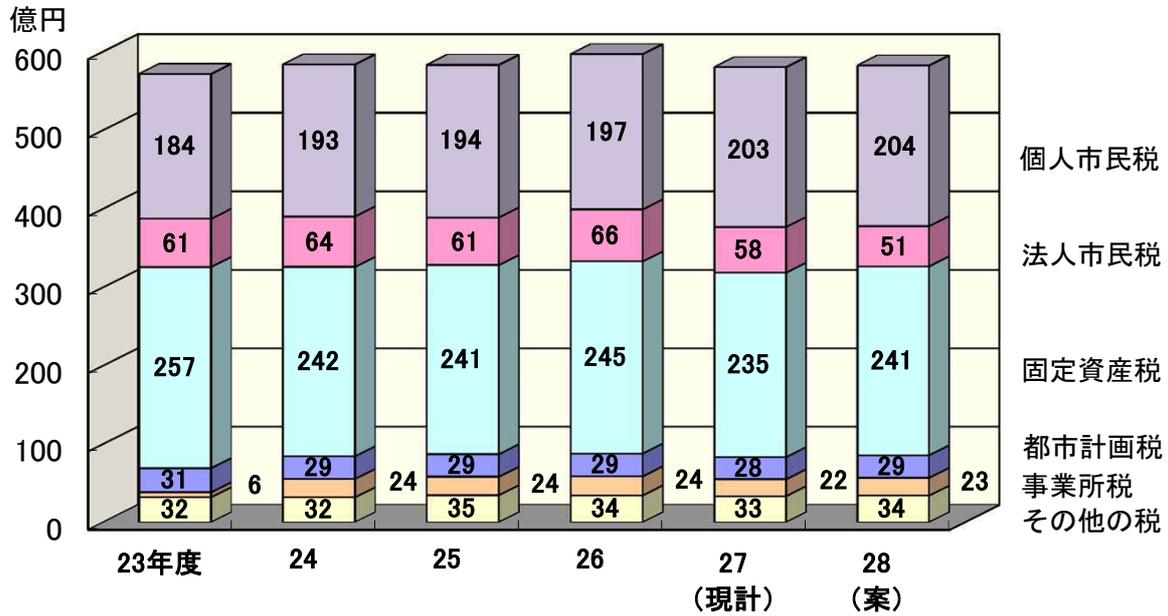
(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		増 減 額	伸び率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
(1)義務的経費	65,803,764	40.4	63,651,214	40.0	2,152,550	3.4
①人件費	21,636,426	13.3	21,411,652	13.5	224,774	1.0
②扶助費	31,332,841	19.2	29,598,792	18.6	1,734,049	5.9
③公債費	12,834,497	7.9	12,640,770	7.9	193,727	1.5
(2)投資的経費	21,748,614	13.3	20,651,046	13.0	1,097,568	5.3
①普通建設事業	21,748,609	13.3	20,651,041	13.0	1,097,568	5.3
補助事業	8,800,505	5.4	10,923,723	6.9	△ 2,123,218	△ 19.4
単独事業	12,456,360	7.6	8,540,194	5.4	3,916,166	45.9
国直轄事業負担金	13,600	0.0	13,600	0.0	—	—
県営事業負担金	478,144	0.3	1,173,524	0.7	△ 695,380	△ 59.3
②災害復旧事業	5	0.0	5	0.0	—	—
(3)その他経費	75,287,622	46.3	74,757,740	47.0	529,882	0.7
①物件費	18,693,673	11.5	18,712,993	11.8	△ 19,320	△ 0.1
②補助費等	20,396,587	12.5	20,197,219	12.7	199,368	1.0
③貸付金	24,530,251	15.1	24,746,214	15.6	△ 215,963	△ 0.9
④繰出金	9,236,231	5.7	8,837,099	5.5	399,132	4.5
⑤その他	2,430,880	1.5	2,264,215	1.4	166,665	7.4
合 計	162,840,000	100.0	159,060,000	100.0	3,780,000	2.4

- ◆ 人件費は、選挙や国勢調査に係る経費などが減少する一方、定年退職者の退職手当の増額や英語指導助手に係る報酬の増加などにより、前年度対比2億2,477万円の増額となっています。
- ◆ 扶助費は、生活保護扶助費や障害者自立支援給付費の増加などにより、前年度対比17億3,405万円、5.9%の増額となっています。
- ◆ 普通建設事業は、新斎場建設や学校の耐震補強工事が終了し減額となる一方、立体駐車場の建設や高南中学校校舎建設が増加することなどにより、前年度対比10億9,757万円、5.3%の増額となっています。
- ◆ 補助費等は、ビジネス立地奨励金や農業者新規創造活動事業補助金が増加することなどにより、前年度対比1億9,937万円、1.0%の増額となっています。
- ◆ 繰出金は、国民健康保険事業特別会計における保険基盤安定制度の拡充により、前年度対比3億9,913万円、4.5%の増額となっています。

4. その他の資料

(1) 地方税の推移(見込み)

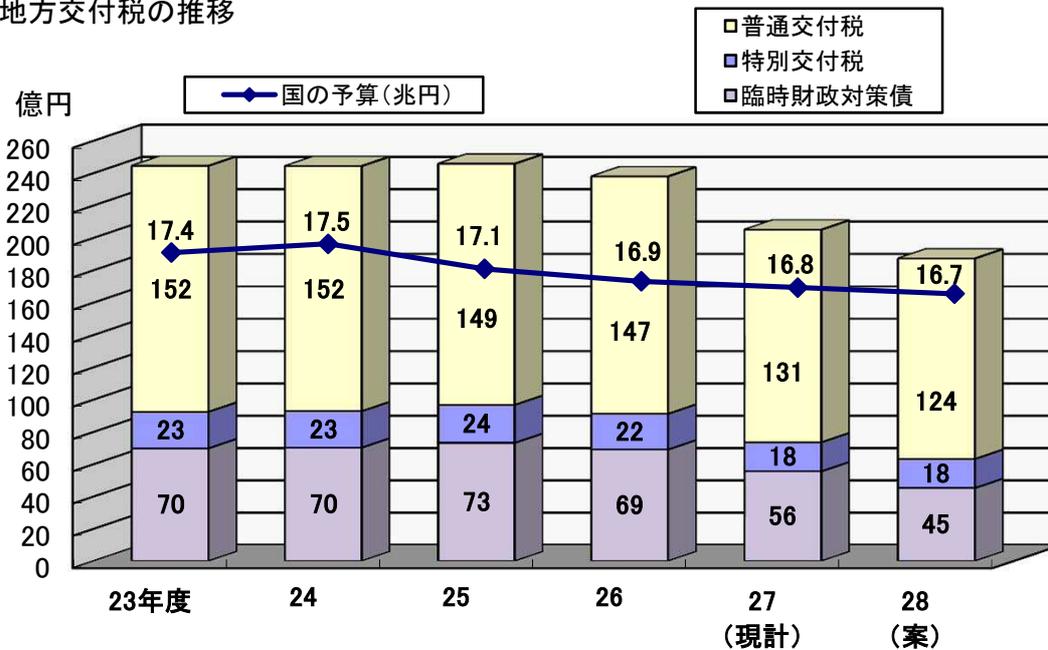


※23年度から26年度までは決算ベースで算出

※27年度は現計予算ベースで算出

※28年度は予算(案)

(2) 地方交付税の推移

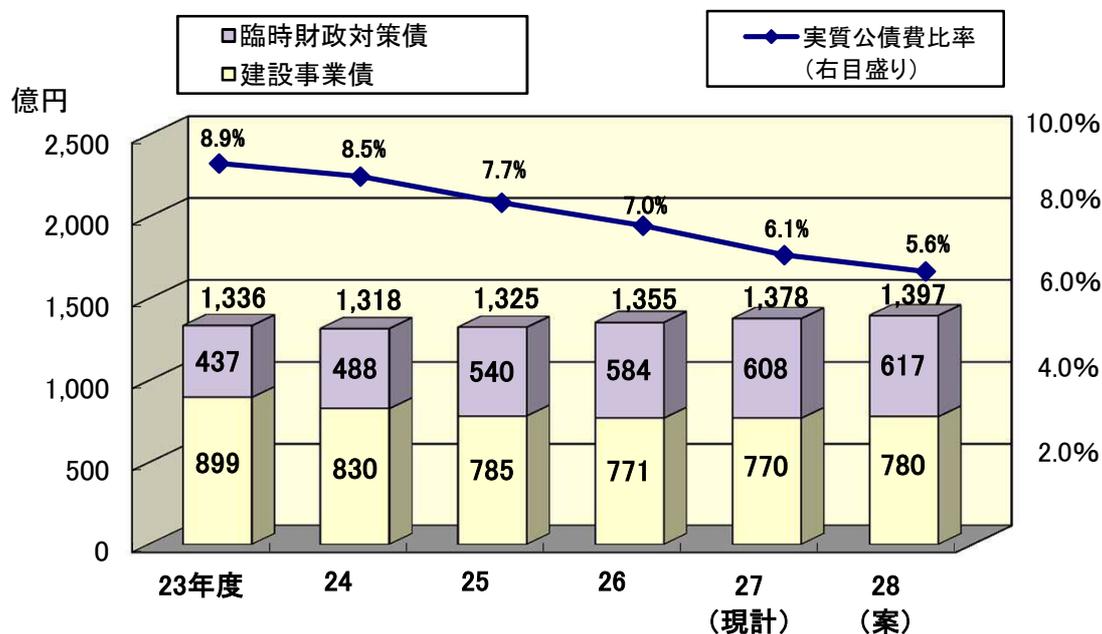


※23年度から26年度までは決算ベースで算出

※27年度は現計予算ベースで算出

※28年度は予算(案)

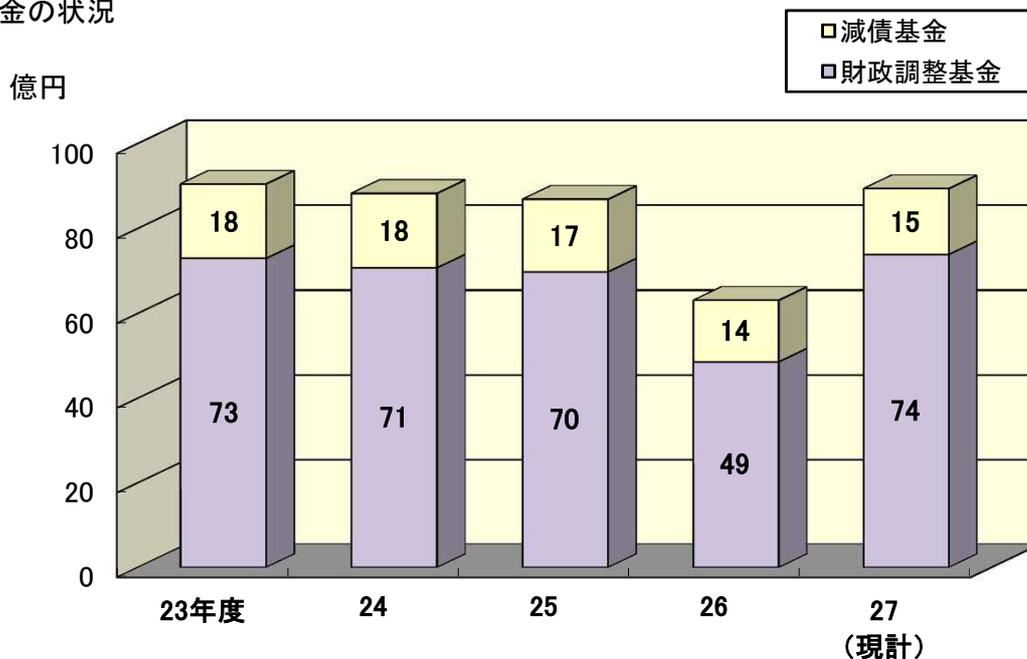
(3) 実質公債費比率と市債現在高(見込み)[普通会計]



※23年度から26年度までは決算ベースで算出

※27年度は現計予算ベースで算出
 ※28年度は予算(案)での推計値

(4) 基金の状況



※23年度から26年度までは決算ベースで算出

※27年度は現計予算ベースで算出

・26年度に基金が減少しているのは、大雪災害への対応によるものです。

【平成28年度予算の主要事業】

《教育と人づくり》

事業概要	予算額
(1) 英語教育の強化 2年間で市内の全小中学校にALT（外国語指導助手）を配置する。	千円 254,569
(2) スクールソーシャルワーカーの拡充	11,114
(3) 学校施設の維持補修や校舎等の整備 老朽化した校舎等を改築し、児童・生徒の安全を確保し、教育環境を改善する。 <ul style="list-style-type: none"> ・既存施設の維持補修工事 420,700千円 ・箕輪小学校校舎建設 207,709千円 ・中室田小学校屋内運動場建設 196,367千円 ・並榎中学校屋内運動場建設 318,080千円 ・高南中学校校舎建設 753,196千円 ・新町中学校プール建設 180,000千円 	2,076,052
* 学校施設の耐震化 2.3億円 平成27年度末で市内全ての小中学校の耐震化率100パーセント達成。	
(4) 榛名湖畔に自然体験活動のできる施設を整備	53,877
(5) スポーツの振興 <ul style="list-style-type: none"> ・浜川運動公園拡張整備事業等 1,000,553千円 ソフトボール場、テニスコート場、サッカー・ラグビー場を整備し、災害時には避難地として活用する。 ・企業スポーツ振興支援金 65,000千円 本市を本拠地とし、本市のスポーツ振興やPRに寄与する活動を行うスポーツチームを有する企業等に対して支援を行う。 ・スポーツイベント開催補助 37,000千円 国際的なスポーツイベントの開催を補助する。 	1,102,553

《産業の振興》

事業概要	予算額
(1) 高崎のブランド力向上を戦略的に推進	千円 10,000
(2) 農業の振興（地産多消の推進） <ul style="list-style-type: none"> ・農業者新規創造活動事業補助金 150,000千円 新品種・新商品の開発、市内産農畜産物「高崎そだち」の普及宣伝活動および6次産業化、商工業者との連携など、農業分野で挑戦する市民を総合的に支援する。 ・農畜産物広報活動委託料 59,000千円 首都圏など他地域での消費拡大を更に推進していくため、戦略的な広報・宣伝活動を引き続き実施する。 	214,000

事業概要	予算額
<ul style="list-style-type: none"> ・農畜産物販売拡大奨励金 5,000千円 首都圏での「高崎そだち」の消費拡大を推進するため、首都圏の小売業者が「高崎そだち」を販売した際の売上高の5%を、奨励金として交付する。 	千円
(3) 地元企業への支援策 <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業経営安定化助成 840,000千円 経営状況に応じた事業所税の納付額に対する助成 ・まちなか商店リニューアル助成 350,000千円 市内の商店の魅力高め、集客力の向上を図るため、店舗・のリニューアル費用の一部を助成する。 ・住環境改善助成 100,000千円 居住環境の改善と市民生活の向上を図るため住宅の改修、修繕、模様替え等の工事費の一部を助成する。 	1,290,000
(4) ビジネス誘致の推進 市内への企業誘致の促進や、市内企業の定着を推進するため、各種奨励金を交付する。 <ul style="list-style-type: none"> ・産業立地振興奨励金 301,550千円 ・ビジネス立地奨励金 702,191千円 	1,003,741
(5) 都内のイベント会場で高崎シティプロモーションを開催	30,000
(6) 高崎ものづくり海外フェアを開催	50,000

《文化と歴史を活かした創造的な高崎》

事業概要	予算額
(1) 上野三碑の世界記憶遺産への登録を推進	千円 29,858
(2) 史跡の保存整備および調査 <ul style="list-style-type: none"> ・日高遺跡 21,544千円 国指定史跡 弥生時代の水田・住居・墓を含む集落遺跡 JR上越線南側部分の造成工事を行う。 ・箕輪城跡 56,783千円 国指定史跡 中世(15世紀後半頃)築城の城郭(平山城) 郭馬出(カクウマダシ)土塁等の土木工事、四阿設置工事及び本丸の実施設計を行う。 ・北谷遺跡 90,321千円 国指定史跡 古墳時代(5世紀後半頃)築造の豪族居館跡 史跡地の公有地化に着手する。 ・上野国分尼寺跡 5,501千円 国府地区に推定される上野国分尼寺の遺構確認を目的とした発掘調査を行う。 ・多胡碑周辺遺跡 10,525千円 多胡碑周辺に推定される古代多胡郡の郡衙等の遺構確認を目的とした発掘調査を行う。 	184,674
(3) 城址公園の桜の植栽	30,000

《やさしい眼差しに満ちた市政》

事業	概要	予算額
(1) 子育て関連支援事業		千円 586,288
・ 子育てなんでもセンター（仮称）整備	125,212千円 平成29年4月開設予定の多機能型住居内に、子育てに関する相談や支援を行う施設を整備する。情報交換の場や託児スペースを併設し、関係機関やNPO団体と協力して運営する。	
・ 病児・病後児保育や一時預かりの保育施設などを支援	178,469千円	
・ 保育所入所待機解消支援事業	103,000千円 年度途中からの入所困難な状況を解消するため、保育士の人件費の一部を補助する事業を引き続き実施する。	
・ 保育所緊急整備補助	123,707千円 待機児童「ゼロ」を継続するため、定員増を目的とした私立保育所等の施設整備を支援する。	
・ 気になる子対策補助金	55,900千円 保育において支援を必要とする「気になる子」への対応として、保育環境の充実を図る。	
(2) 福祉の充実		265,604
・ 介護SOSサービス事業	45,159千円 介護者の急用時に市内どこでもヘルパーが即時に対応し、24時間365日体制で介護者の負担軽減や介護離職の防止を図る。	
・ 高齢者等あんしん見守りシステムの拡充	220,445千円 ひとり暮らし高齢者等宅への緊急通報装置及び安否確認センサーを備えたあんしん見守りシステムを引き続き設置する。平成27年10月から開始した「はいかい高齢者救援システム」で、徘徊する高齢者へのGPS機器貸与から捜索・保護活動までを包括的に行う。	
(3) 救急医療体制の充実		157,000
・ 脳卒中患者受入体制強化補助	70,000千円 市内医療機関の脳卒中専用病室（SCU）のベッド数及び脳疾患救急搬送患者の受入れ数に応じた支援により、脳卒中患者の24時間365日の受入体制強化を図る。	
・ 救急患者受入促進補助金	87,000千円 救急搬送患者を受入れた救急告示医療機関に対し、受入実績に基づき補助金を交付する。	
(4) 小児救急医療体制の充実		64,000
・ 小児救急医療体制整備補助金	25,000千円	
・ 小児救急医確保業務委託	24,000千円 夜間における小児救急医療体制を整備するため、医師の確保等を委託する。	
・ 夜間小児救急医療体制整備等業務委託	15,000千円 群馬県小児救急医療支援事業（西毛小児輪番）による当番が市外の医療機関となる日において、市内でも夜間の小児救急診療を実施できる体制整備を委託する。	
(5) 不妊・不育症治療費の助成		145,600
(6) 保健対策事業の拡充		409,640
・ ロタウイルス予防接種費用の助成	32,640千円	
・ がん検診事業の拡充	377,000千円	

《合併した地域の個性を活かした魅力づくり》

事業概要	予算額
(1) 倉淵・榛名・吉井地域への移住者に対する支援	千円 1,800
(2) 旧川浦小学校の活用に向けた調査	3,050
(3) 新町駅のエレベーター設置のための調査	20,000
(4) 榛名地域スポーツ振興事業 ・ 榛名山ヒルクライム in 高崎 31,000千円 ・ 榛名湖リゾート・トライアスロン in 群馬 3,500千円 ・ 榛名湖マラソン 5,000千円	39,500
(5) 地域賑わいプロジェクト事業 新町・吉井地域において、引き続き商店街の個性的な広報・宣伝事業を実施する。	5,000
(6) 吉井中央公園（仮称）整備 吉井地区の中心市街地の住民が災害時等に速やかに避難できるよう、防災機能を備えた公園を整備する。 ・ 用地買収費及び水道管布設工事負担金	269,857
(7) 山種記念吉井図書館の耐震補強工事	89,500

《安心・安全な地域社会づくり》

事業概要	予算額
(1) 交通安全対策 ・ 小学校周辺道路の安全対策 42,000千円 小学校周辺の通学路等に、通過する車両の速度抑制を促す路面段差設置等の整備を新たに行うほか、グリーンベルトの整備を引き続き実施し、児童や歩行者の安全を守る。 ・ 生活道路の穴凹補修に迅速に対応 100,000千円	千円 142,000
(2) 防犯対策の更なる推進 全市的な犯罪抑止とごみの適正排出を目的として、地域からの要望に応じ、防犯カメラとごみステーション見守りカメラを設置する。	39,171
(3) 高浜クリーンセンターの建て替え 平成34年度の供用開始に向け、新規施設の整備仕様を決定すると共に、建替予定地の測量などを行う。 68,617千円 【周辺施設】 ・ 高浜長寿センター整備（測量・地質調査・設計） 17,100千円 ・ 高浜テニスコート整備（測量・地質調査等） 5,010千円 ・ 久留馬公民館（仮称）整備（用地買収等） 30,341千円	129,068
(4) 里山再生・有害鳥獣対策 ぐんま緑の県民基金補助金を活用し、竹林・里山林の整備や森林環境教育など、各種事業を実施する。	55,383

《大勢の人が歩き、賑わう街》

事 業 概 要	予 算 額
(1) たかさき縁結び応援団補助 地域でのボランティア活動などを通じて、結婚を望む男女の出会いの場づくりを行う団体などへ支援する。	千円 5,000
(2) 文化事業の拡充 ・高崎映画祭への支援拡充 19,000千円 ・全国アマチュアミュージシャンフェスティバル開催 30,000千円 ・その他各種開催補助金等	242,815
(3) 観光施策の拡充 ・中央銀座アーケードを整備 265,000千円 ・商店街の空き店舗の活用支援 17,400千円 ・高崎の食発信事業 32,000千円 ふるさと祭り東京参加、開運たかさき食堂開催等 ・都内でたかさきスイーツフェアを開催 15,000千円 ・物産フェアなど北関東3市連携イベントを開催 6,000千円	335,400
(4) 高崎駅周辺ペDESTリアンデッキ整備	880,000
(5) 高崎文化芸術センター（仮称）・新体育館へ国際大会等を誘致	62,500
(6) 高崎文化芸術センター（仮称）建設事業 上信越と首都圏を結ぶ中心都市として、また「音楽のある街高崎」の新しいシンボルとして、多様なジャンルの音楽や舞台芸術を「鑑賞・創造・情報発信」する拠点となる高崎文化芸術センターを整備する。	1,079,328
(7) 新体育館（高崎アリーナ）建設事業等 ・新体育館建設事業 5,007,194千円 ・立体駐車場建設事業 1,175,800千円 ・新体育館シャトルバス運行事業 81,268千円	6,264,262
(8) 烏川周辺緑地の整備 ・烏川豊岡緑地（仮称）整備 39,000千円 ・烏川かわまちづくり整備 29,200千円	68,200
(9) 観音山公園（カッパピア跡地）整備 都市環境の中で、市民が身近に自然に触れ合える重要な環境資源として、カッパピア跡地を中心に保全と活用整備を図る。 ・プール及び管理棟整備工事	437,000
(10) 空き家緊急総合対策助成金 老朽化した空き家の解体費用やお年寄りが気軽に集まるサロン、また子育てママたちが気軽に情報交換するサロンなどとして活用する場合の改修費への助成。	100,000